

報告事項

(1) 理事会承認事項

一 令和 6 年度 事業報告 (自令和 6 年 4 月 1 日～至令和 7 年 3 月 31 日)

1. 概況

令和 6 年度も公益法人の理念を念頭に置き、税のオピニオンリーダーとして税知識の普及や納税意識の高揚を図るとともに、地域企業や地域社会の発展に貢献する事を目指して活動しました。

事業活動は、公益事業認定を受けた「税環境改善事業」と「地域環境改善事業」を中心に、概ね事業計画に沿って実施しました。

2. 公益活動

(1) 税環境改善事業

① 研修事業

● 税務研修会・年末調整説明会の開催

春の「税務研修会」は 6 月から実施の決まった「定額減税」について、早急にお知らせする必要があることから例年より早く 4 月に実施しました。講師は税務署の担当で、関連冊子は事務局でも配布しました。

秋の説明会では、恒例となっている「年末調整説明会」をデザインプラザ防府の 2 階ホールで開催しました。講師は税務署の担当で年末調整事務を中心に説明頂きました。また当日は税務署の関連資料の他に、税制・税務に関する冊子の無料配布も行いました。

開催日	テーマ	講 師	会 場	参加者数
令和 6 年 4 月 17 日	税務研修会 「定額減税について」	防府税務署 法人課税部門 古谷統括官	デザインプラザ 防府 2 階ホール	160 名
令和 6 年 11 月 19 日	年末調整説明会(秋の税務研修会) 「令和 6 年度年末調整(定額減税)について」	防府税務署 法人課税部門 近藤統括官	デザインプラザ 防府 2 階ホール	129 名

② 広報事業

● 「税を考える週間」を中心とする税の広報活動

期間中は、地元 FM 局の「FM わっしょい」にて税に関する番組を企画し、法人会の活動や e-Tax を PR するなど、広報活動に取り組んだ。

日 程	内 容	担当者
令和 6 年 11 月 13 日	特別番組『みんなにきいてみよう！税の話』 税を考える週間について 他	藤村防府税務署長 澤田法人会会長
11 月 14 日	特別番組『みんなにきいてみよう！税の話』 青年部会の社会貢献・租税教育について	青年部会 松田幹事 末富幹事
11 月 15 日	特別番組『みんなにきいてみよう！税の話』 女性部会の社会貢献・租税教育について	女性部会 石島部会長 岡田副部会長

防府地区納税貯蓄組合連合会が毎年行っている中学生の「税についての作文・習字」事業に協賛し、作文と習字部門の「防府法人会会長賞」として佐波中学校 2 名の生徒を選出した。受賞した生徒には学校を通じて賞状と副賞を贈った。

さらに次世代を担う児童生徒への租税教育の重要性に基づき、租税教育推進協議会の協力を得て、税金の使い道を分かりやすく説明した社会科副教材「私たちを支える税」の下敷きを作成した。下敷きは市内の中学 3 年生とその関係者に約 1,200 部配布した。

11 月 17 日に市内「うめてらす」で開催された地域イベントに於いては、他の税務関係団体と共に街頭の納税キャンペーンに協賛し、「絵はがきコンクール優秀作品ティッシュ」等を約 500 部提供した。

さらに女性部会では、12月にルルサス防府で開催された防府商工会議所主催のクリスマスイルミネーションに参加。「税で支える幸せますツリー」と題してクリスマスツリーを飾り、e-Tax利用推進や税に関する理解を深めてもらう内容とした。

● ホームページ及び広報誌による税情報の発信

税の最新情報や地域の情報を掲載した会報「ほうふ」や全法連発行の税情報冊子「ほうじん」を、会員だけでなく、ルルサス防府・東山口信用金庫各支店などで広く市民に配布した。

各研修会等の情報を地元新聞や地域情報誌に掲載し、法人会の活動や税情報を広く広報した。また（公社）防府法人会ホームページでは事業活動の情報だけではなく、収支報告・財産目録・役員名簿等も公開している。

（ホームページ）<http://hojinkai.zenkokuhojinkai.or.jp/houfu>

■令和6年度に発行した法人会報「ほうふ」は下記の通りです。

会報	発行日	発行部数	頁数	送付先
No. 82	令和6年8月1日	1,000部	12P	会員・ルルサス防府・東山口信用金庫各支店 他

■全法連発行の「ほうじん」の配布は次の通り。

ほうじん	発送日	送付部数	送付先
春号	令和6年5月14日	900部	会員・ルルサス防府・東山口信用金庫各支店 他
夏号	" 8月1日	900部	会員・ルルサス防府・東山口信用金庫各支店 他
秋号	" 12月23日	900部	会員・ルルサス防府・東山口信用金庫各支店 他
冬号	" 12月23日	900部	会員・ルルサス防府・東山口信用金庫各支店 他

③ 租税教育活動

● 租税教室

青年部会では、次世代を担う児童や生徒たちに税についての理解と意識啓蒙を促すことを目的として、租税教室を毎年開催している。令和6年度は小学校6校の租税教室に伺い、それぞれビデオやマグネット教材を使って租税教室を行った。

日付	学校名	対象
令和6年5月23日	中関小学校	小学6年生 111名
" 5月31日	松崎小学校	小学6年生 81名
" 6月17日	佐波小学校	小学6年生 87名
" 8月27日	華浦小学校	小学6年生 106名
" 9月20日	新田小学校	小学6年生 81名
令和7年1月16日	牟礼小学校	小学6年生 77名

● 税金クイズ大会

小学校租税教室の中で簡単な税金〇×クイズを行った。

● 税に関する絵はがき等の表彰

女性部会では租税教育活動として「第15回税に関する絵はがきコンクール」を開催し、市内小学6年生を対象に夏休みに作品を募集。7校401点の応募があり、最優秀賞1点、防府税務署長賞1点、優秀賞5点、入賞20点と優秀校1校を専門家の指導の下選考し、最優秀賞と税務署長賞の受賞児童を表彰した。優秀作品は、11月11日から24日まで、市内の「ルルサス防府2階メインロビー」にて展示を行ったほか、「うめてらす」、市内の「丸久」グループ一部店舗、「幸せますステーション スマイルほうふ」などにも展示させて頂いた。

④ 税制提言活動

● 税制及び税務に関する提言事業

税制改革面では、防府法人会税制委員会で検討した「令和7年度税制改正要望事項」を山口県連に提出し、山口県法人会連合会で検討し取り纏めて、全法連経由で国会に要望陳情した。

地方自治体への取り組みは、12月18日に「令和7年度税制改正要望書」を池田防府市長、安村市議会議員に手渡し陳情した。

○地方自治体首長に対する陳情活動は、次の通り。

実施日	面談者	面談場所	陳情者
令和6年 12月18日	池田豊防府市長	市長室	澤田会長 尾崎副会長 杉山委員長
	安村政治市議会議員	議長室	澤田会長 尾崎副会長 杉山委員長

(2) 地域環境改善事業

① 社会貢献事業

● 献血事業

献血活動は青年部会を主体として実施。令和6年度は、ライオンズクラブ様の献血に協力し、法人会役員企業及び会員企業への協力を要請した。

実施日	場所	参加人数	備考
令和7年 3月21日	防府市公会堂	献血者 133 名 (内法人会 28 名) 青年部 8 名	防府ライオンズクラブ様 防府中央ライオンズクラブ様 主催

● 防犯パトロール事業

2月21日、防府駅前合同巡視に青年部より10名参加し、防府駅前・イオン防府・ルルサス防府等を中心に防犯パトロールを実施した。

● 寄贈・募金活動

女性部会では、毎年行っている社会貢献活動として「ペットボトルキャップ」を各自が家庭で集め、8月7日に防府市社会福祉協議会へ8kgのペットボトルキャップを届けた。

毎年行っている防府市社会福祉協議会への寄贈は、市庁舎への引越しの為、今年度は見送りとなった。

青年部会では、毎年「防府地区防犯ボランティア連絡協議会」の各団体の活動に賛同し防犯用品の寄贈を行っており、10月11日に吉村副部会長が防府警察署を訪れ、防犯啓蒙用色鉛筆400個、イベントでの啓蒙活動用モルック一式を防府地区少年相談員連絡会へ寄贈した。

臨時の社会貢献活動として、防府市内児童生徒の熱中症対策に要望のあった「塩タブレット」(500g・220粒入り)240袋を7月8日に正副会長と商品手配にご尽力いただいた石川理事で防府市教育委員会へ寄贈した。

長年協賛してきた山口県青少年育成県民会議の「家庭の日」運動は、令和6年度より活動内容が変更になった為、カレンダー配布は見送られた。

② 経営支援事業

● 講演会事業

毎年、時事問題・経済情勢など幅広いテーマで講演会を開催。令和6年度はフリーキャスターの伊藤聡子氏をお招きし、講演会を開催した。聴講は無料で、会員企業だけでなく地元広報誌等を通して市民にも参加を呼びかけたが、集客には課題が残った。

実施日	テーマ	講師	会場	参加者
令和6年 10月18日	「地域から輝く日本へ！～これから の企業のあり方～」	伊藤聡子氏	デザインプラザ 防府2階ホール	120名

3. 共益関係

(1) 会員支援事業

① 福利厚生制度の紹介

厚生委員会では、企業の防衛と経営者の生涯保障とともに法人会の財政基盤となる「福利厚生制度」を会員企業に紹介した。

■ 経営者大型保障制度推進（大同生命保険㈱）

経営者大型総合保障制度の単位会加入状況は昨年より6社減り128社で加入率17.9%。新規企業は目標4社に対して実績5社でした。取扱企業数は目標29社に対して21社でした。役員加入率は目標80%に対して74.2%でした。ビックハートネットワーク紹介成約実績は目標5社に対して4社。新契約保証金額は、目標8.4億円に対して10億円。

■ ビジネスガード（AIG損害保険㈱）

新規企業加入目標16社に対して8社、加入目標155社に対して156社となりました。

今年度純増数5社、今年度累計保険料は56,845千円で、前年比103.9%でした。

■ がん保険・医療保険（アフラック生命保険㈱）

がん保険制度は、実績8件、加入会員数102社、加入率14.5%でした。

医療保険制度は、新規実績0件、加入会員数は47社、加入率6.7%でした。

② 会員増強運動

会員増強運動では組織委員会を中心に各自目標を立てて加入勧奨を行い、新規の会員獲得活動を行ったが、廃業等で退会される会員が多く、管内法人加入率は49.1%で目標の50%以上を越すことは出来ませんでした。防府税務署管内の昨年度の新設法人に対しては、令和7年1月に冊子「新設法人のための税金ガイド」と法人会への入会勧奨書類を個別に送付した。

●令和6年度末の会員数は次の通り。

期首会員数 752 社（内正会員 701 社、賛助会員 51 社）

6 年度入会 19 社（内正会員 12 社、賛助会員 7 社）

6 年度退会 20 社（内正会員 19 社、賛助会員 1 社）

6 年度純増 ▲ 1 社（内正会員 ▲ 7 社、賛助会員 6 社）

期末会員数 751 社（内正会員 694 社、賛助会員 57 社）

管内法人数 1435 社 法人賛助含む会員数 704 社 法人加入率 49.0%

③ 会員支援事業

令和6年度も総会後の異業種交流会を開催し、会員同士の交流を深めた。青年部会では、8月21日に親睦ボーリング大会を開催。18名が参加し部会員相互の交流を深めた。女性部会では、11月18日に視察研修活動としてリニューアルオープンした防府市競輪場を18名で視察後、昼食交流会を開催し、教養を高めると共に会員相互の親睦を深めた。

4. 管理関係

役員会・委員会・部会・その他の会議については、当会HPにて掲載しています。

（ホームページ）<http://hojinkai.zenkokuhojinkai.or.jp/houfu>

* 事業報告の付属明細書

令和6年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する付属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。